



開院されたクリニックへ感謝と歓迎を伝えました！



6月5日(休)にゆたかファミリークリニックの松本院長に開院のお祝いとして、記念品を贈呈しました。益田市議会福祉環境委員会の議員をはじめ、益田の医療を守る市民の会役員とともに訪問し、市民・議会・行政と一緒に感謝と歓迎の気持ちを伝えました。

益田市出身で3年前に益田にUターンされた松本院長は、今年3月に内科・小児科・美容皮膚科の診療を行うクリニックを開院されました。松本院長は「医療を通じて、市民の方々の生活を豊かにしていきたい」と述べられました。

近年、医師の高齢化によって医師不足が課題となる中、新たに開院されたことは益田市の医療にとってありがたいことです。今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

熱中症に要注意！



+



- ・熱中症は室内や睡眠中でも起こる可能性があります。エアコンや扇風機を上手に活用し、暑さを防ぎましょう。
- ・こまめに水分・塩分補給をしましょう。
- ・夜寝る前にもコップ1杯の水分補給をし、睡眠中もエアコンや扇風機を活用しましょう。
- ・高齢者や小さな子ども、障がいのある方は、自分では気づかないうちに進行することがあるのでより一層注意しましょう。
- ・外出時には日傘・帽子を利用しましょう。
- ・クーリングシェルターなど、涼しい場所や施設を活用しましょう。

クーリングシェルターについてはこちら▶



熱中症警戒アラート・熱中症特別警戒アラート全国運用中

—危険な暑さが予想される場合に、暑さへの「気づき」を促し、熱中症への警戒を呼びかけます—

- ・「暑さ指数」を「気温1：湿度7：輻射熱2」から算出し、熱中症のリスクが極めて高い**暑さ指数33以上**と予測される場合に、環境省・気象庁より「熱中症警戒アラート」が発表されます。
- ・令和6年4月から、「**熱中症特別警戒アラート**」が創設されました。発表される場合は、過去に例のない危険な暑さが予測され、人の健康に関わる重大な被害が生じるおそれがあります。
- ・都道府県ごとにテレビやラジオ、防災無線、SNSを通じて発信されます。

アラートが発表された時は

- ・他人事と思わず、暑さから自分の身を守りましょう。
- ・室内ではエアコン等を使って涼しい環境で過ごしましょう。
- ・こまめに休憩や水分補給・塩分補給をしましょう。
- ・高齢者、乳幼児は熱中症にかかりやすいので特に注意し、周囲の方も声をかけましょう。

「まめネット」をご存知ですか？

○まめネットとは…

『まめネットカード』をお持ちの県民の皆さんの情報を、県内のさまざまな機関で共有するネットワークです。医療や介護のサービスをスムーズに受けることで、ご本人やご家族の負担を軽減することができます。

○このような方におすすめです

- ・複数の医療機関を受診されている方
- ・小さなお子さん、高齢の方
- ・持病、アレルギーをお持ちの方
- ・在宅で訪問系サービスを受けている方
- ・複数の薬の処方を受けている方



【問い合わせ先】 NPO 法人しまね医療情報ネットワーク協会 ☎ 0853-22-8058